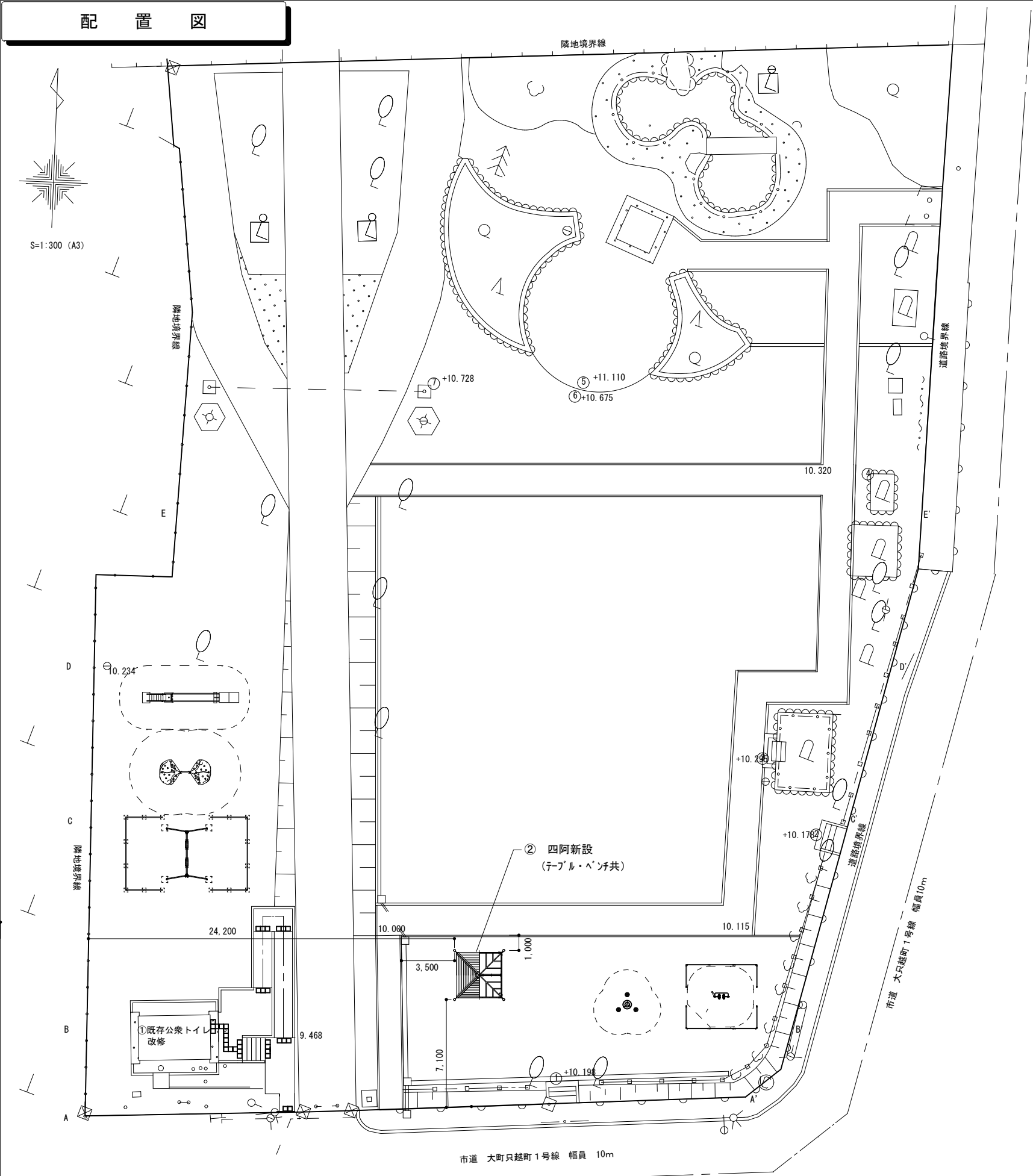


大只越公園復旧整備（建築主体）工事

[illegible]



付 近 見 取 図



工事場所：大只越公園
岩手県釜石市大只越町一丁目49-1

工 事 概 要	
<工 事 名>	大只越公園復旧整備（建築主体）工事
<工事場所>	岩手県釜石市大只越町一丁目49-1
<工事内容>	公衆トイレ改修工事 四阿新設工事（テ・プ・ル・ベンチ共） ※詳細は別紙による。
<構造・規模>	木造平屋建 （公衆トイレ） 鉄骨造平屋建（四阿）
<面 積>	建築面積 12.42㎡（公衆トイレ） 10.48㎡（四阿） 延床面積 12.42㎡（公衆トイレ） 10.48㎡（四阿） 敷地面積 3,415.78㎡



※ 特記仕様書

- 1

本工事は、国土交通省大臣官房庁営繕部監修（最新年度版）公共建築改修工事標準仕様書（最新年度版）及び公共建築工事標準仕様書に基づき施工する。
- 2

写真－着工前・竣功後の完成写真と、各工程の写真を提出する。（産業廃棄物処理関係含む）
- 3

設計図及び設計書に疑問の点があれば、ただちに係員に申し出、指示をあおぐこと。
- 4

現場の取合い、その他の変更により材料の寸法に軽微な変更を生じる場合、それに対する金額増減はしないものとする。
- 5

工事中は、労働災害の防止は勿論、第三者にも注意し安全管理に努めること。
- 6

作業中は「労働安全衛生規則」等を遵守し、作業員に対する安全管理の徹底を図ること。
- 7

強風時の作業は発生材の飛散防止に努めるとともに、埃等で周辺への影響を及ぼすことのないように対策処置を講ずること。
- 8

工事用水道及び工事用電気は、原則として請負者負担とする。（※詳細現場協議）
- 9

工事施工の各段階において、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁、粉塵の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努めるとともに、周辺道路等の環境悪化に防止に努めること。
- 10

撤去発生材（産業廃棄物）においては、関係諸法に抵触することのないよう処分のこと。（マニフェストE表を提出のこと。）
本工事では、岩手県産業廃棄物税相当額を計上している。本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県の最終処分場（中間処理施設経由も含む）に搬入される産業廃棄物については岩手県産業廃棄物税が課税されているので適正に処理すること。
- 11

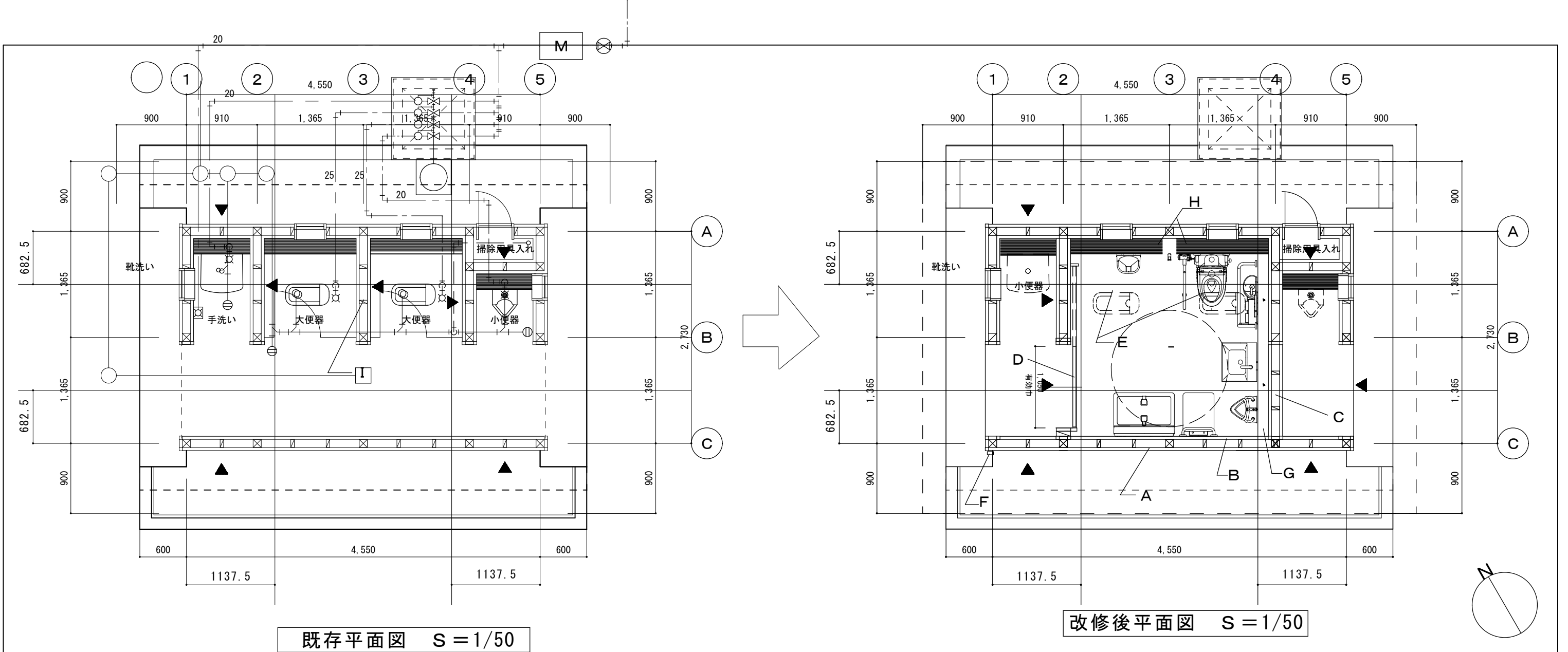
図面は参考図とし、工事すべてにわたり再調査をするとともに、工法を検討し監督員の承諾を得て施工のこと。
- 12

本工事にあたっては、関係所管部所と充分協議するとともに、近隣施設利用関係者の業務等に迷惑を及ぼすことのないように施工計画をたて施工のこと。
- 13

工事カルテ作成・登録
請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金が500万円以上の工事について、工事实績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「工事カルテ」を作成し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請しなければならない。
また、（財）日本建設情報総合センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出しなければならない。尚、変更時と完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

外部仕上表	部	位	仕	上	部	位	仕	上
	屋	根	野地板（ラワン合板　ァ）12　完全耐水Ⅰ類）+アスファルトルーフィング　940 +銅板平板葺き　ァ）0.3（四つ切　一文字葺き）		開	口　部	アルミサッシ、周囲シーリング（P F系　10×10）	
	棟押え・破風		木下地+銅板　ァ）0.3巻き込み					
	軒	天	ケイ酸カルシウム板有孔　ァ）10　目透かし貼り　素地調整+E P塗り 外部見切り縁：塩ビ　目透かし用		そ	の　他	軒樋：胴製既製品（集水器、縦樋とも）ナショナルいぶし雨樋角同等以上 ボックス文字：150角（A C E同等以上） 縁石敷設：歩車道境界ブロックF K－1（150/170×200×600A）　洗い砂利　ァ）150　敷き込み	
	外	壁	本実下見板　ァ）18（横貼り）+　防腐防虫ステイン（キシラデコール同等）　3回塗り 土台水切：45×42/45（下端水切り目地入れ） 壁下地：胴縁（21×45）+透湿防水シート（タイベック同等）・　シーリング（P F系10×10）					
	基	礎	立ち上り腰壁：モルタル下地天然石調厚付け仕上げ塗り材吹付 地幅木：耐凍害磁器質無釉タイル200角貼り					

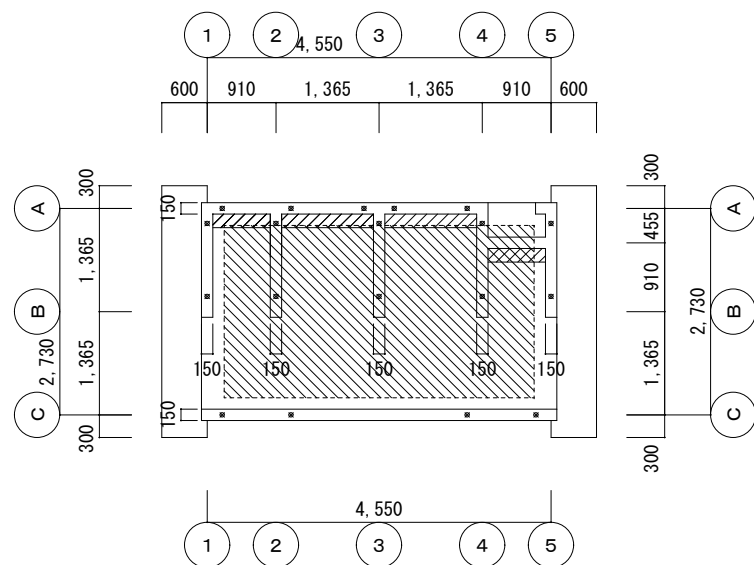
内部仕上表	室	名	床	巾	木	壁	天	井	備	考
	便	所	木ゴテ下地 耐凍害磁器質無釉タイル200角貼り	コンクリート下地 ←――圧着貼り		腰壁：モルタル下地（出隅丸面） 天然石調厚付け仕上げ塗材吹付 壁　：本実　ァ）18下見板貼り	ケイ酸カルシウム板（有孔）ァ）10　目透し 合成樹脂エマルションペイント　E P（1種） （素地調整とも）		手摺・紙巻・トイレブース 天井点検口（A C E　C M J 45K鍵付同等以上）	
	倉	庫	モルタル金ゴテ仕上げ	←――		腰壁：モルタル塗り 壁　：完全耐水ラワン合板　Ⅰ類　ァ）12	ケイ酸カルシウム板（有孔）ァ）10　目透し 合成樹脂エマルションペイント　E P（1種） （素地調整とも）		棚　：完全耐水ラワン合板　Ⅰ類　ァ）12　2段	



修繕凡例（公衆トイレ）

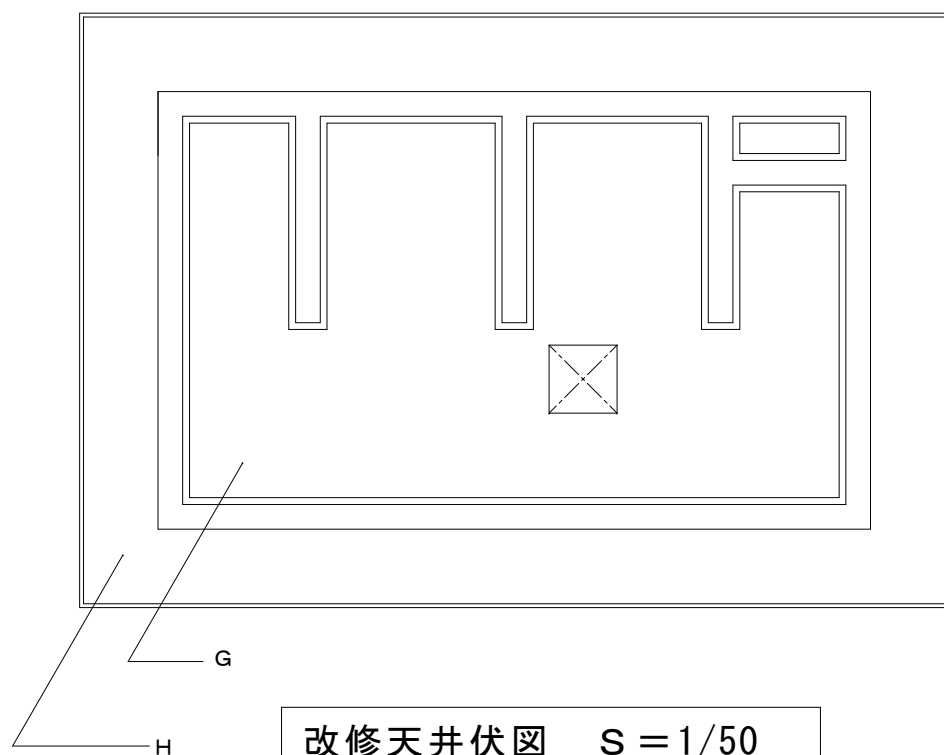
記号	部位	修繕内容
A	外壁	既存下見板撤去、下地調整 グラスウール断熱材（多目的トイレ周） 透湿シート張り 外壁張り（16mm）シール共
B	内壁	高圧水洗浄（100～150kgf/cm ² 程度） 木部塗装 2回塗り ※キシラデコール同等品以上
C	内壁（新設）	間仕切壁新設 胴縁共 下見板張り 調整補修共 木部塗装 2回塗り ※キシラデコール同等品以上 腰壁吹付 ※下部
D	ドア（新設）	入口建具新設、自動閉鎖装置付引戸、軽量鋼板片引戸 カームスライダー同等品以上 開口枠取合い施工共
E	床タイル	撤去（下地モルタル共）・新設（破損部分の補修共）・コンクリート研り（配管部）
F	竖樋	撤去・新設（エルボ2箇所共）
G	ふかし壁（新設）	下見板張り・胴縁共・グラスウール断熱材 幅150程度
H	ライニング	撤去・再設置（下見板共）・グラスウール断熱材 ※配管工事後、高さ240mm程度新設
I	間仕切壁	撤去（基礎共）



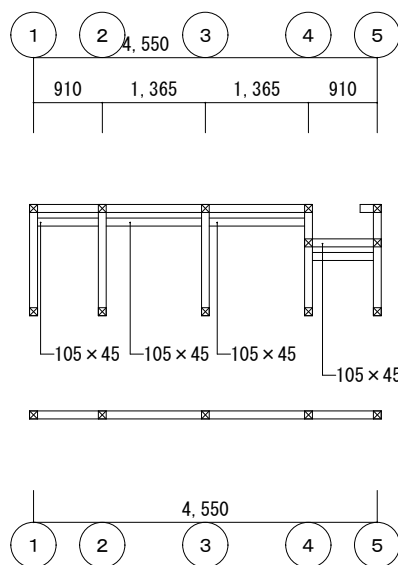


基礎伏図 S = 1/100

- アンカーボルト M12 L=500を示す
- 立上り フカシ部分を示す D=180、H=C L+260
- 断熱床施工範囲を示す。

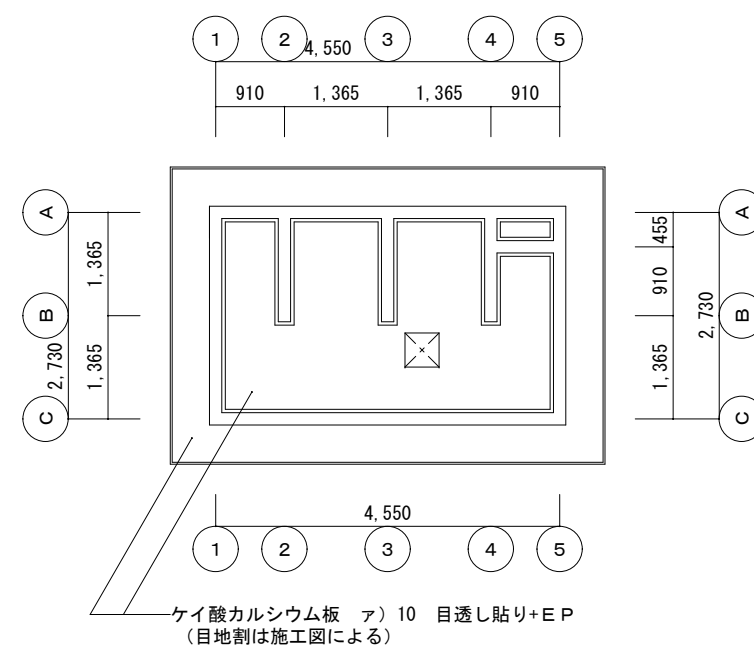


改修天井伏図 S = 1/50



土台伏図 S = 1/100

- 特記なき土台及び柱は、105×105とする。



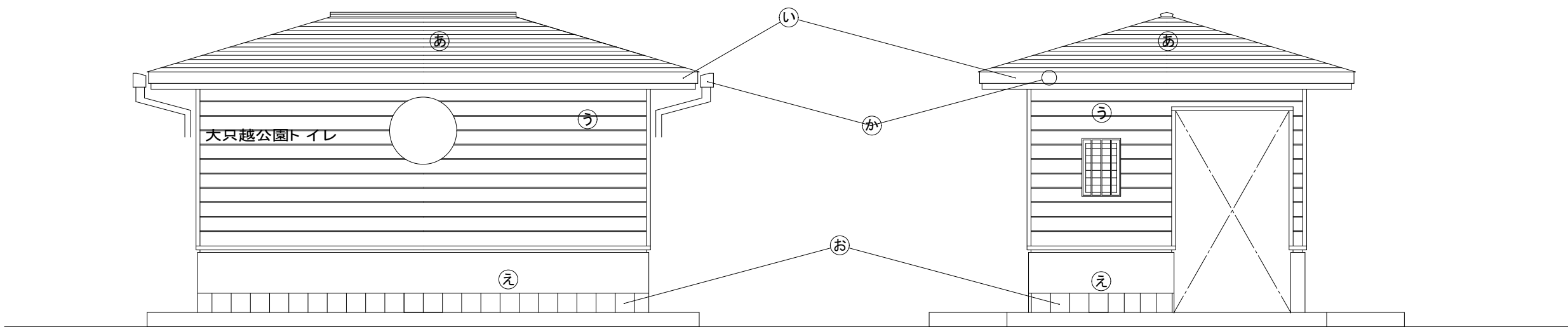
天井伏図 S = 1/100

- 天井点検口 (ACE CMJK45K鍵付同等以上)
(取り付け位置は、現場にて協議)
- 廻り縁：外部 (塩ビ目透かし用)
- 内部 45×45 防腐防虫ス테인

修繕凡例 (公衆トイレ)

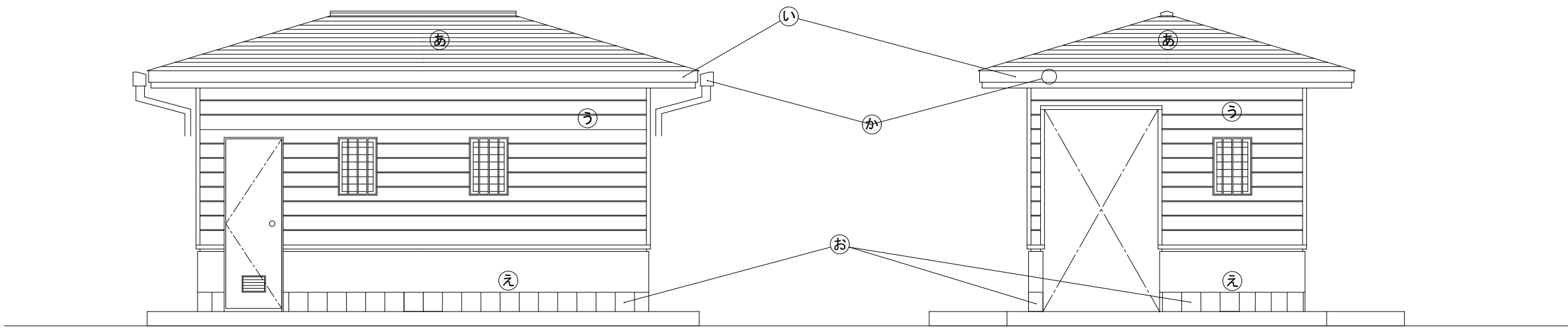
記号	部位	修繕内容
G	天井	撤去・新設 下地調整
H	軒天井	撤去・新設 下地調整





北面図

東面図



南面図

西面図

凡例

- ① 屋根：垂木（45×90 @455）＋野地板（ア12 完全耐水 I 類）＋アスファルトルーフィング 940＋銅板平板葺き ア）0.3（四つ切 一文字葺き）
- ② 破風板：木下地（ア）30）、胴板 ア）0. 巻き込み
- ③ 外壁：透湿防水シート（タイベック同等以上）＋縦胴縁21×45 @455＋本実 ア）18 下見板（形状は施工図による）貼りのうえ、防腐防虫ステイン塗り（キシラデコール同等以上）
- ④ 腰壁：コンクリート下地モルタル塗り（出隅：丸面）＋天然石調厚付け仕上げ塗材吹付（目地割付は、施工図による）
- ⑤ 地幅木及び床：耐凍害磁器質無釉タイル200角貼り
- ⑥ 樋：銅製既製品（張間方向 1、5通り軒先設置）
- ⑦ 内壁：透湿防水シート（タイベック同等以上）＋縦（一部横）胴縁21×45 @455＋本実 ア）18 下見板（形状は施工図による）貼りのうえ、防腐防虫ステイン塗り（キシラデコール同等以上）



釜石市建設部都市計画課

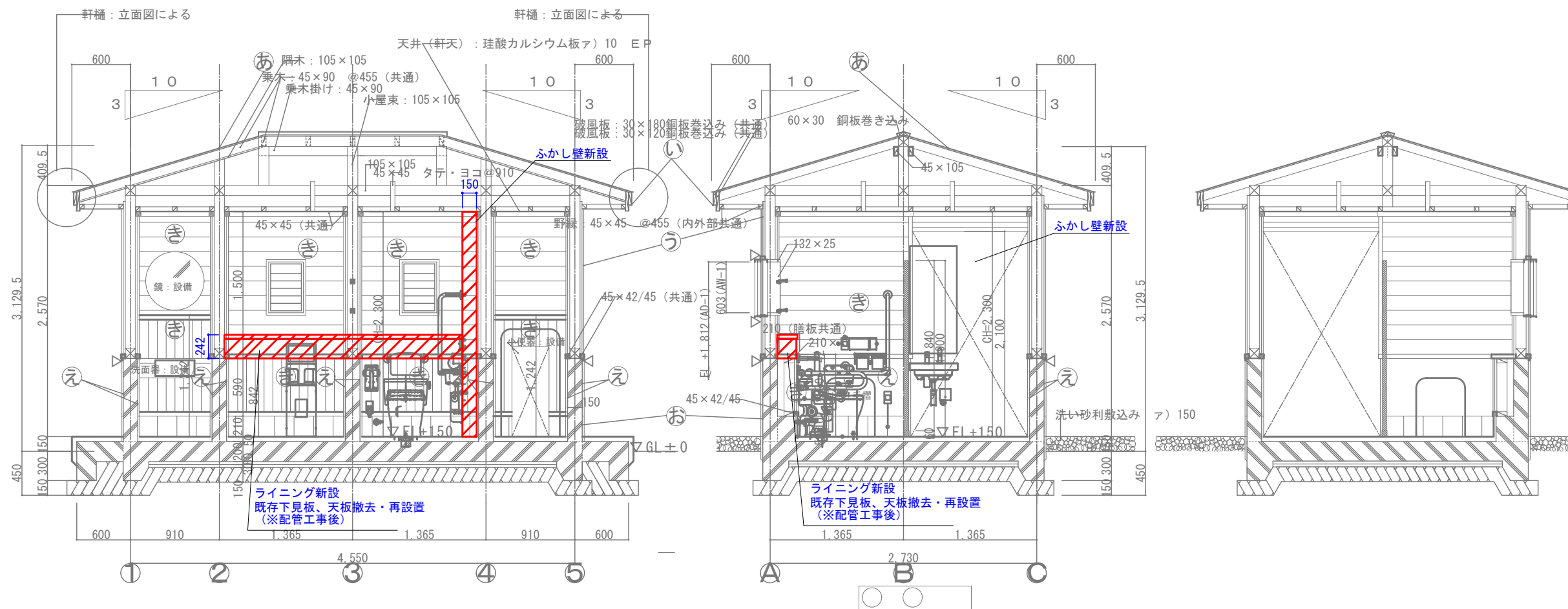
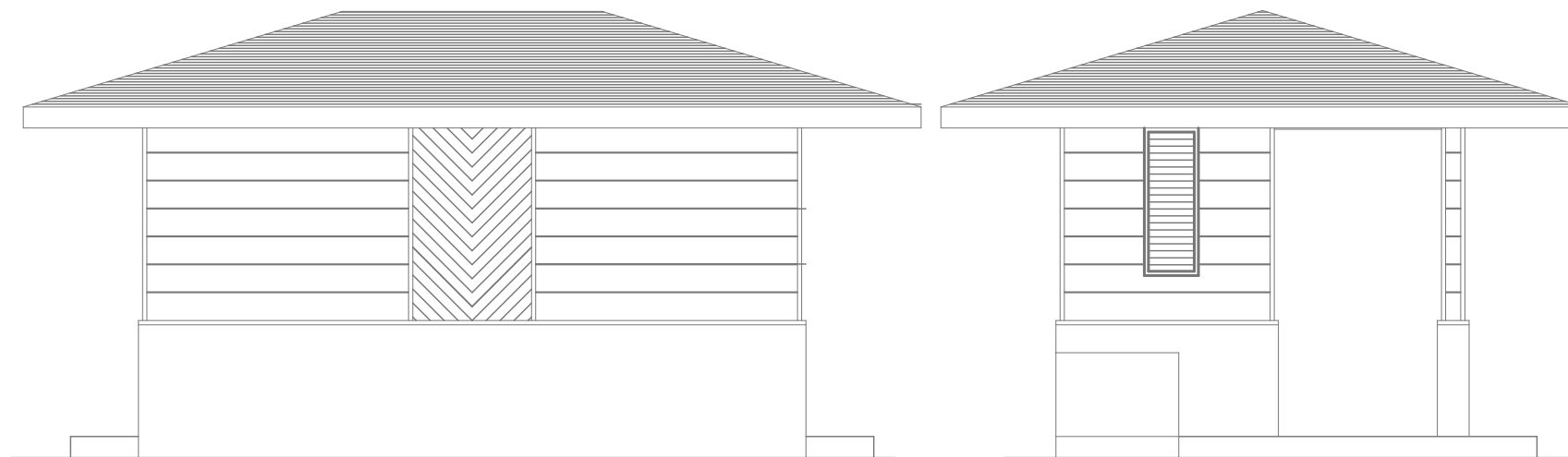
工事名 大只越公園復旧整備（建築主体）工事

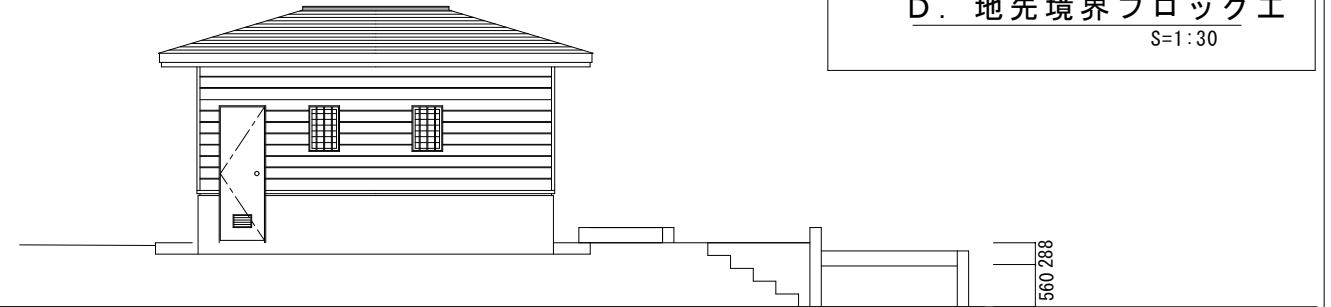
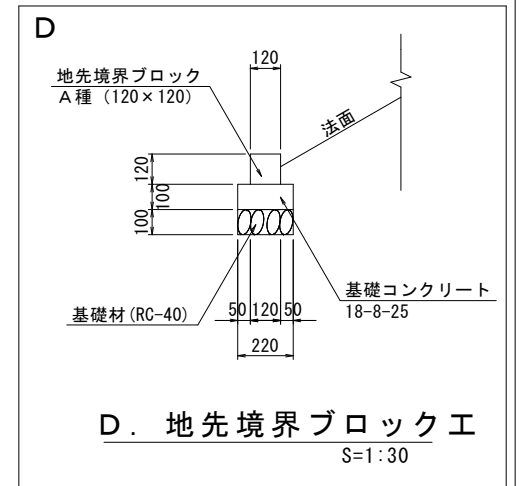
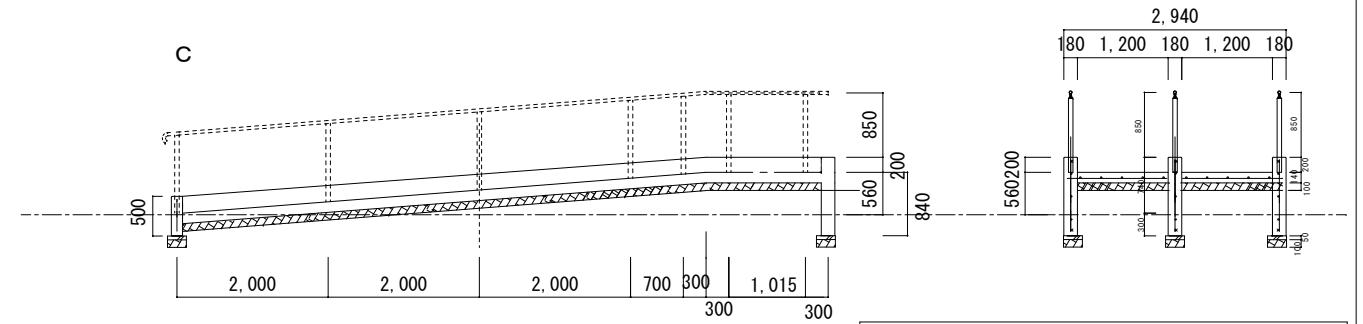
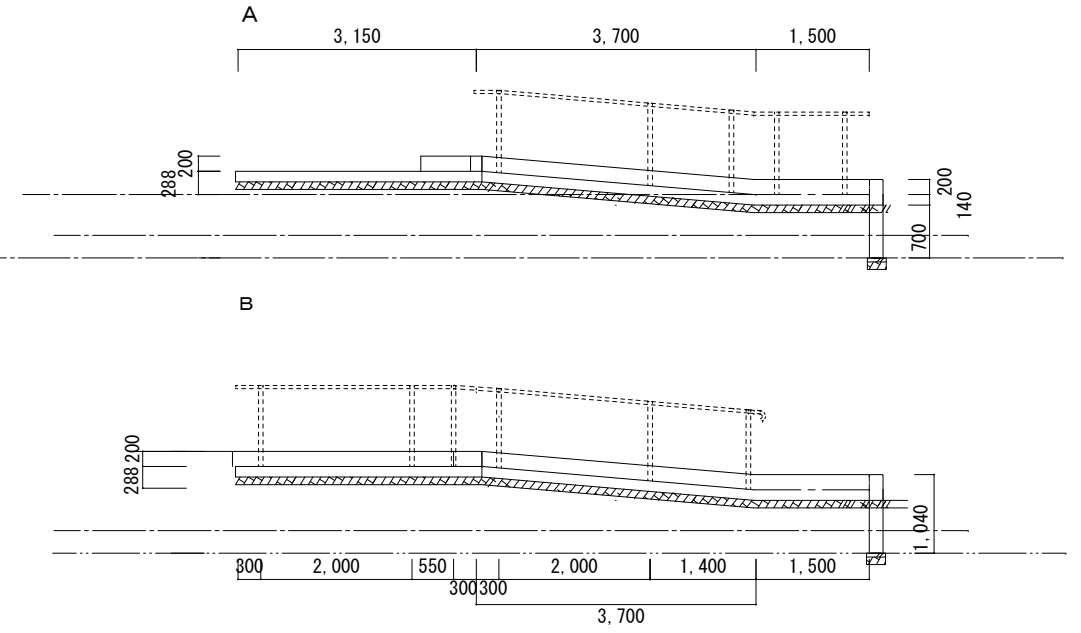
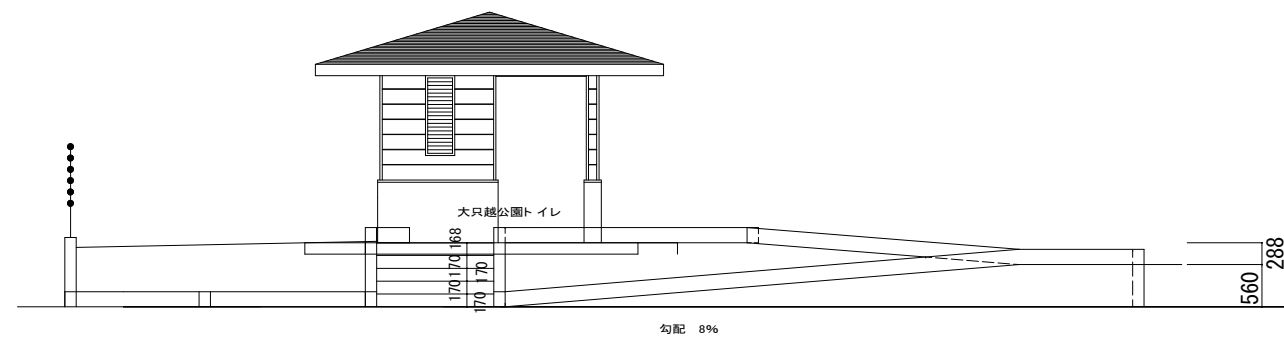
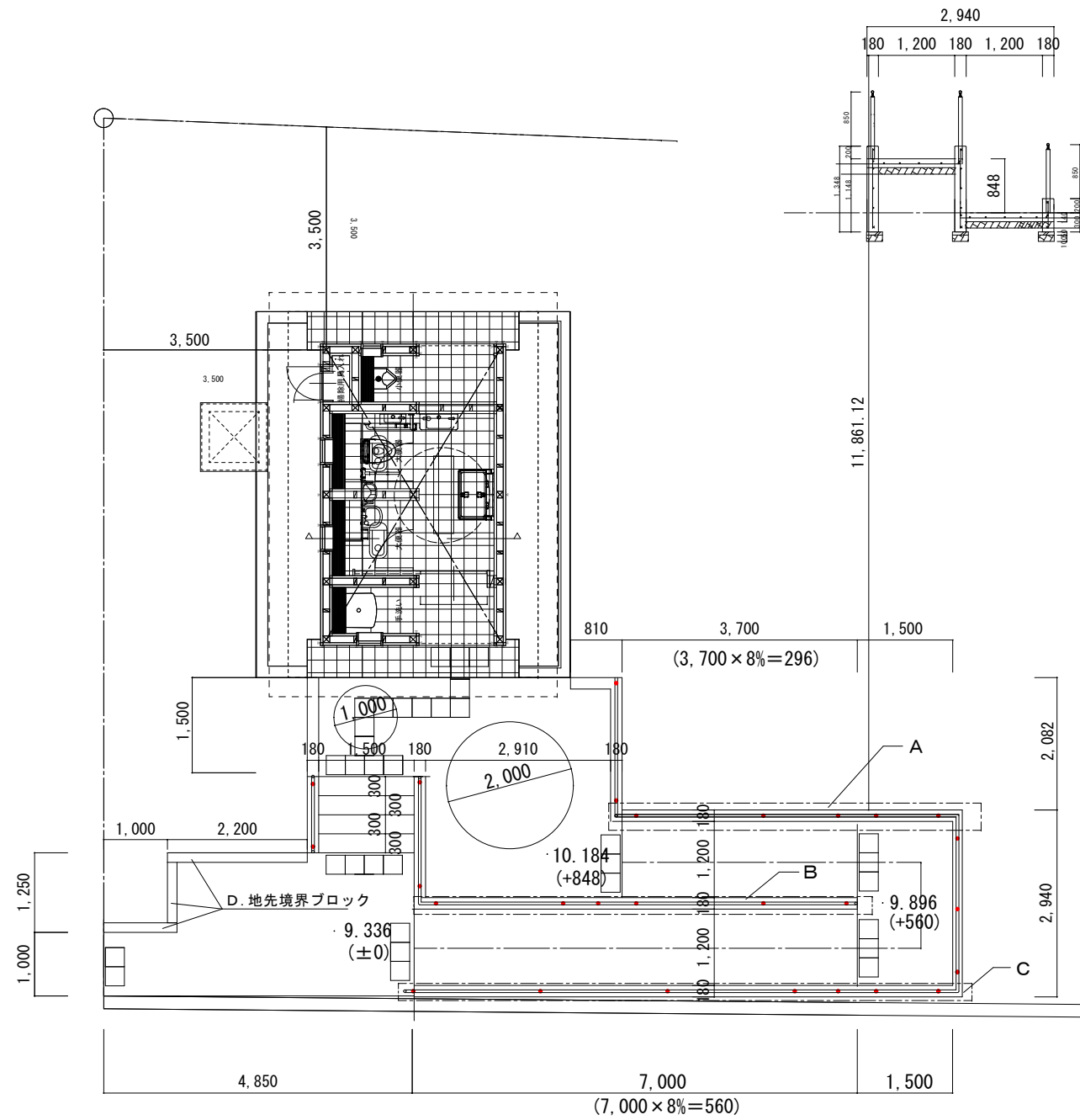
図面名 既存立面図（トイレ）

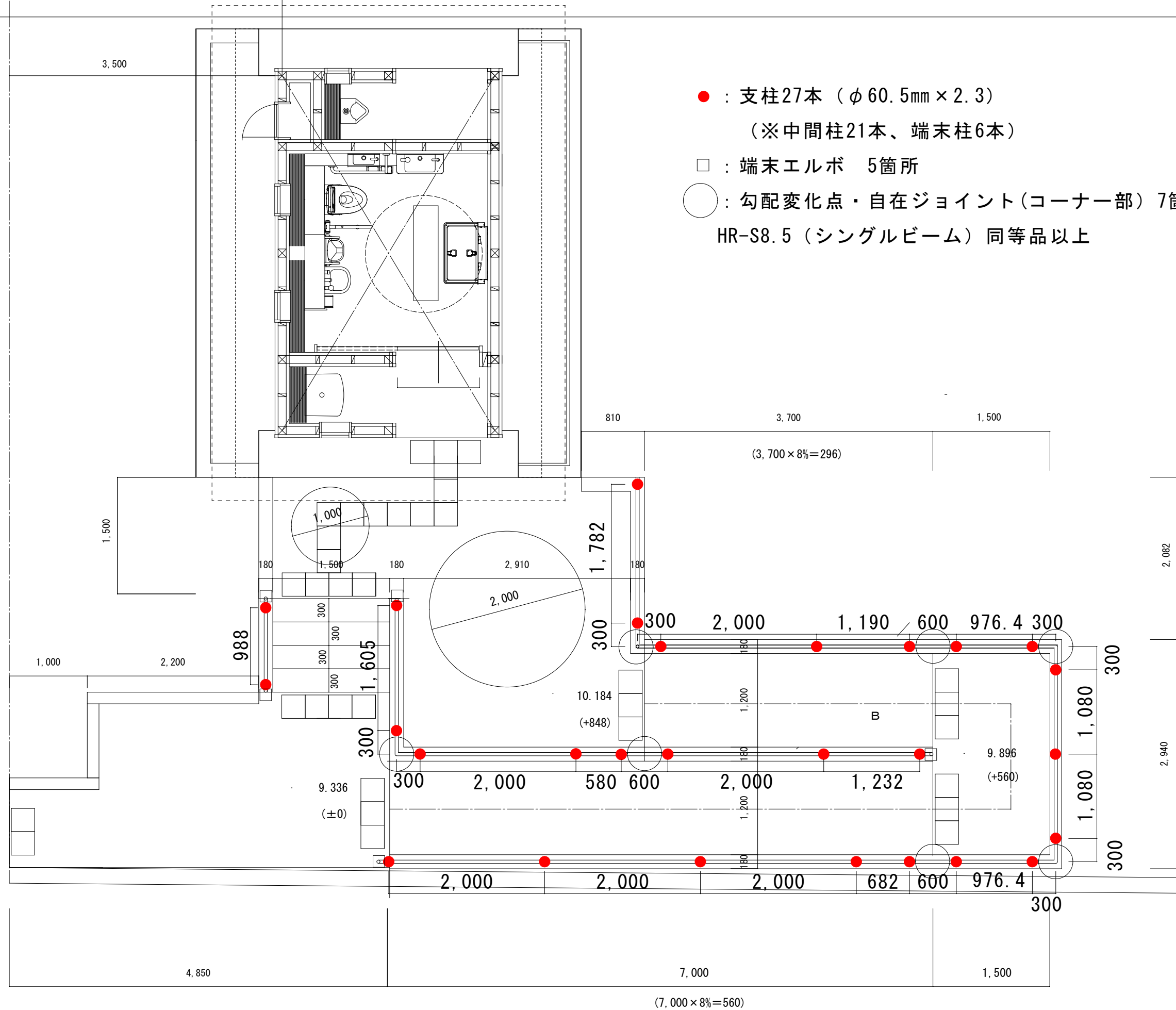
A - 5

令和5年11月

縮尺 S = 1/50







- : 支柱27本 (φ60.5mm × 2.3)
(※中間柱21本、端末柱6本)
- : 端末エルボ 5箇所
- : 勾配変化点・自在ジョイント(コーナー部) 7箇所
HR-S8.5 (シングルビーム) 同等品以上



釜石市建設部都市計画課

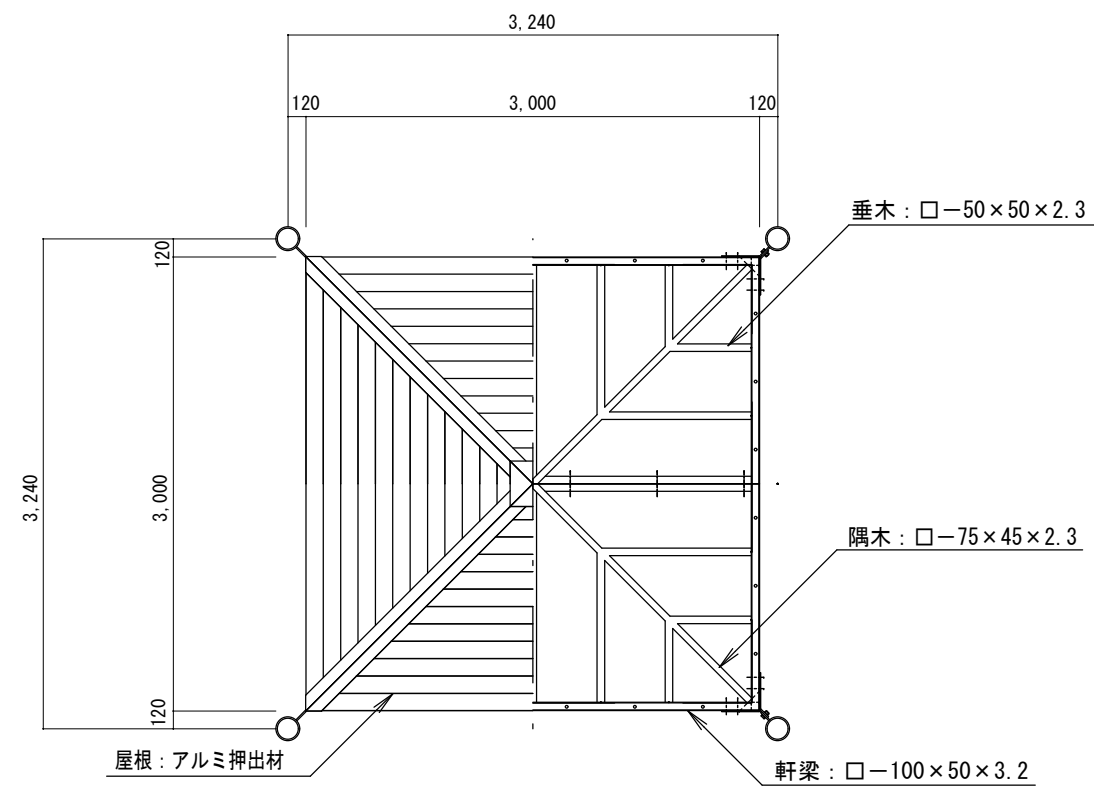
工事名 大只越公園復旧整備 (建築主体) 工事

令和5年11月

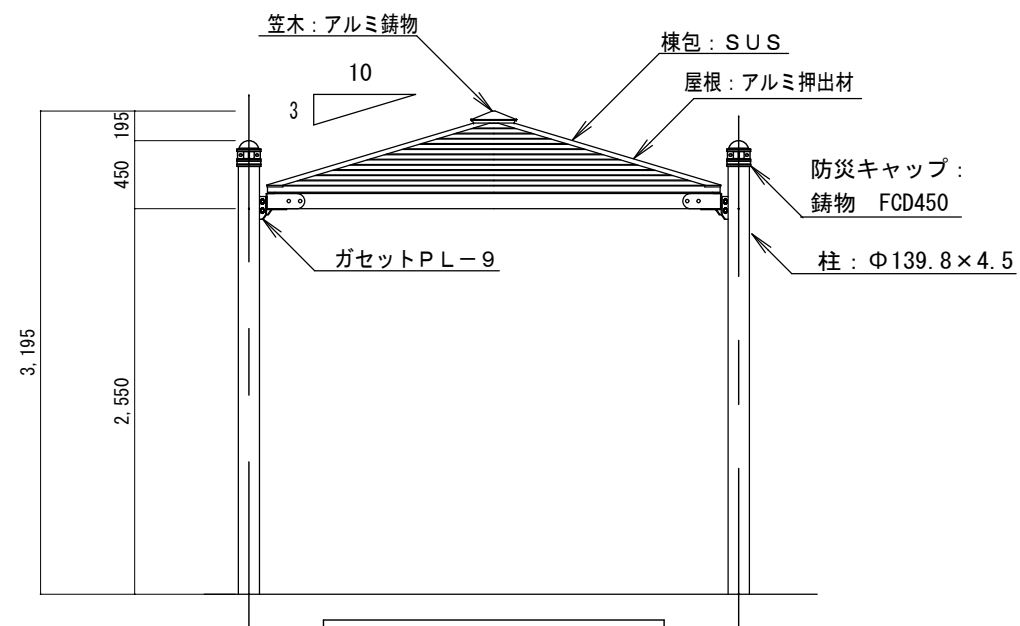
縮尺 S = 1/50

図面名 手すり割付図

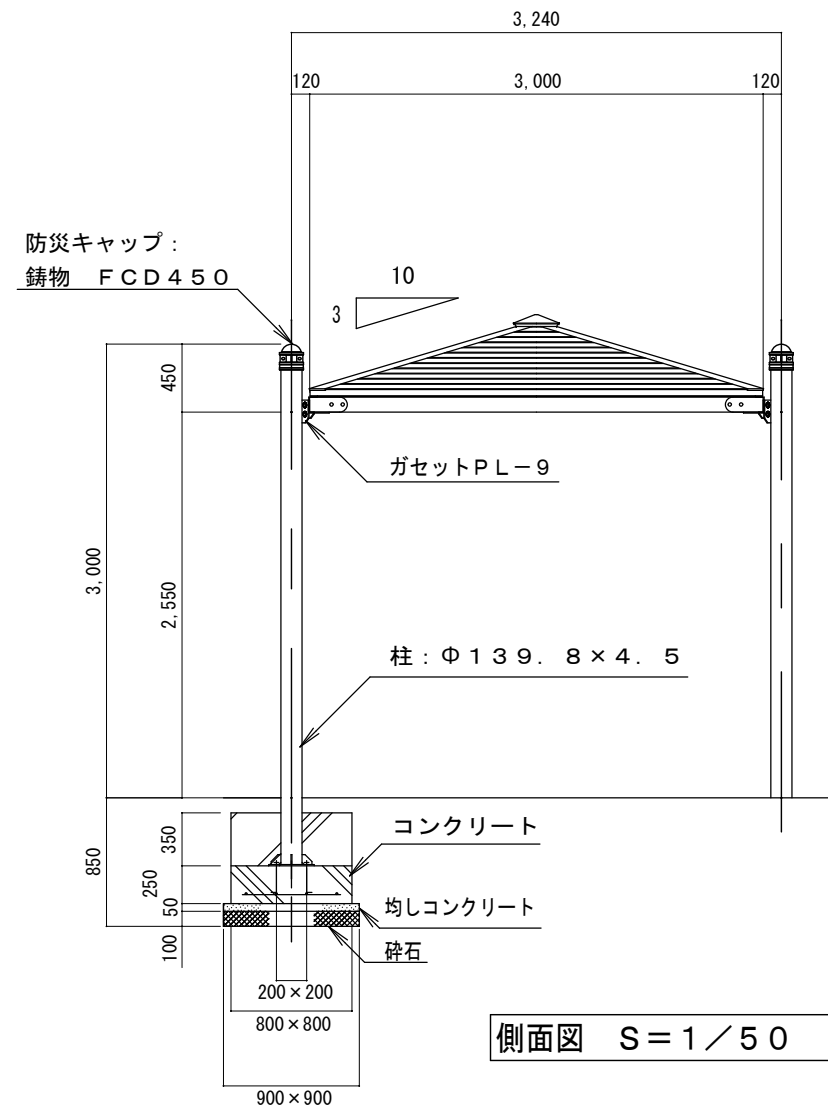
A - 8



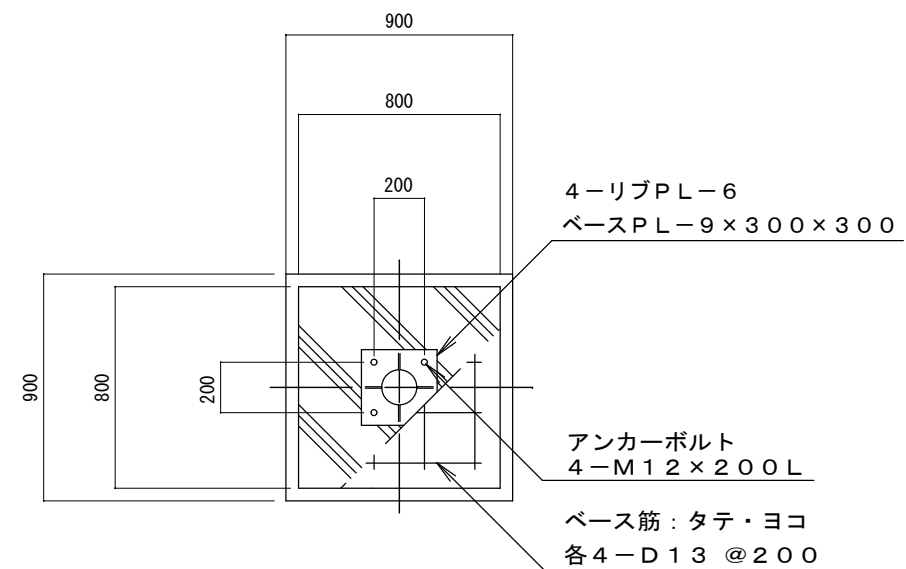
屋根伏／小屋組伏図 S = 1 / 50



立面图 S = 1 / 50

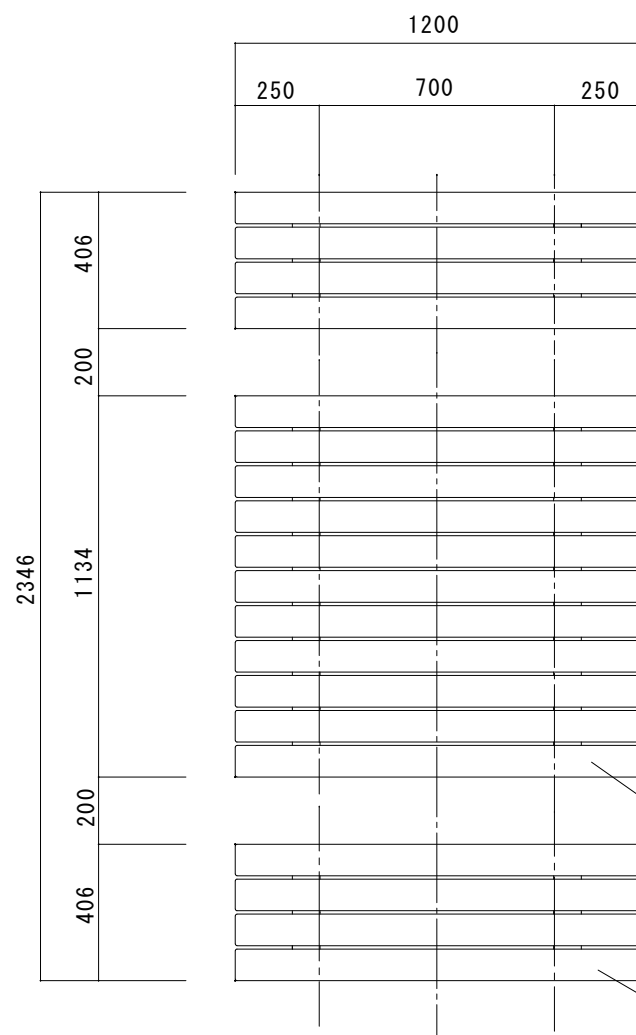


側面図 S = 1 / 5 0



基礎伏詳細図 S = 1 / 30

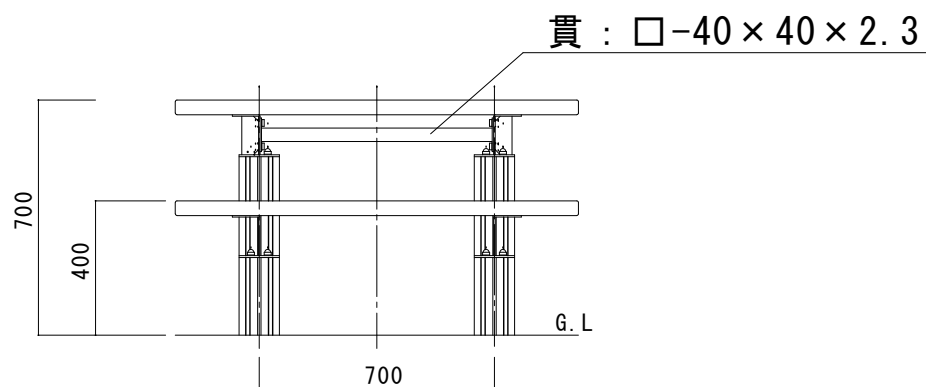
銅材は、電気亜鉛メッキ処理の上、ポリエステル樹脂粉体塗装（チャコールグレー）仕上げとする。
 鋳鉄は、FCD450とし亜鉛溶射処理の上、ウレタン樹脂塗装（チャコールグレー）仕上げとする。
 アルミ合金鋳物は、AC3Aとし、ウレタン樹脂塗料（チャコールグレー）仕上げとする。
 アルミ押出材は、アルマイト（アーパングレー）仕上げとする。
 棟包はステンレス（SUS304）とし、ポリエステル樹脂粉体塗装（チャコールグレー）仕上げとする。
 本製品は、（一社）日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする。
 本製品は、ISO9001認証取得企業製品とする。
 本製品は、（株）中村製作所製品同等以上とする。



天板：合成木材94X44

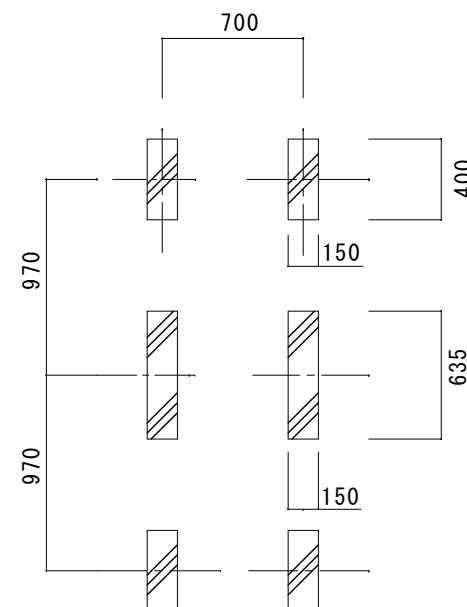
座板：合成木材 94X44

平面図 S=1/30

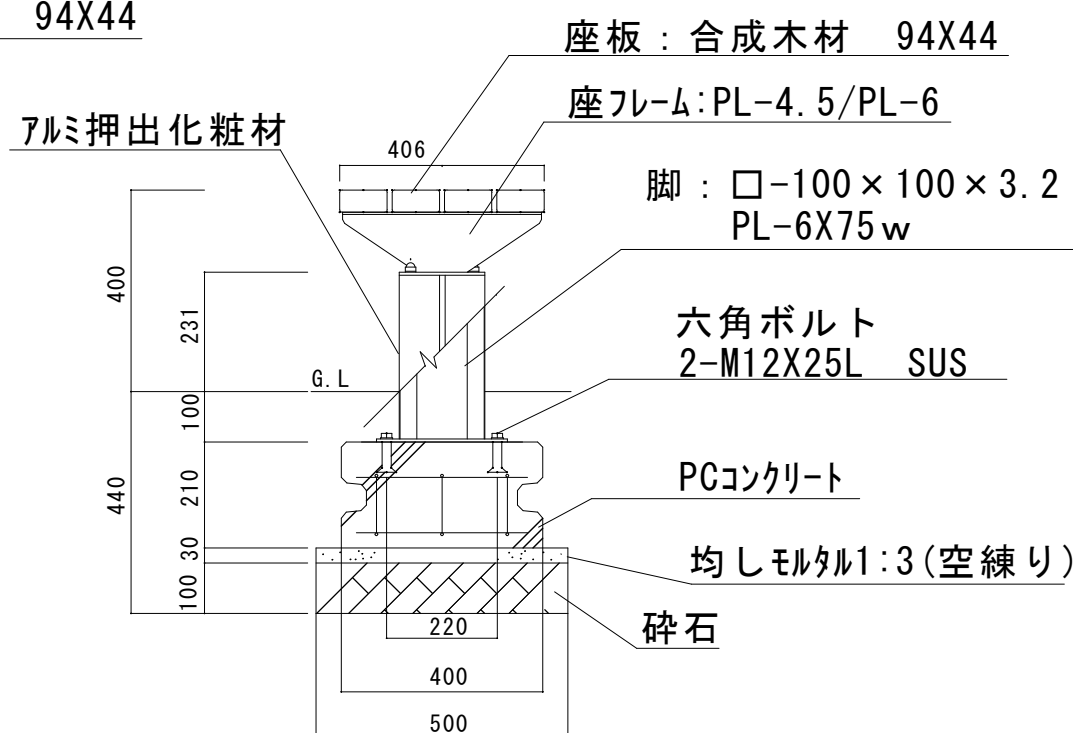


貫：□-40×40×2.3

正面図 S=1/30



基礎伏図 S=1/50

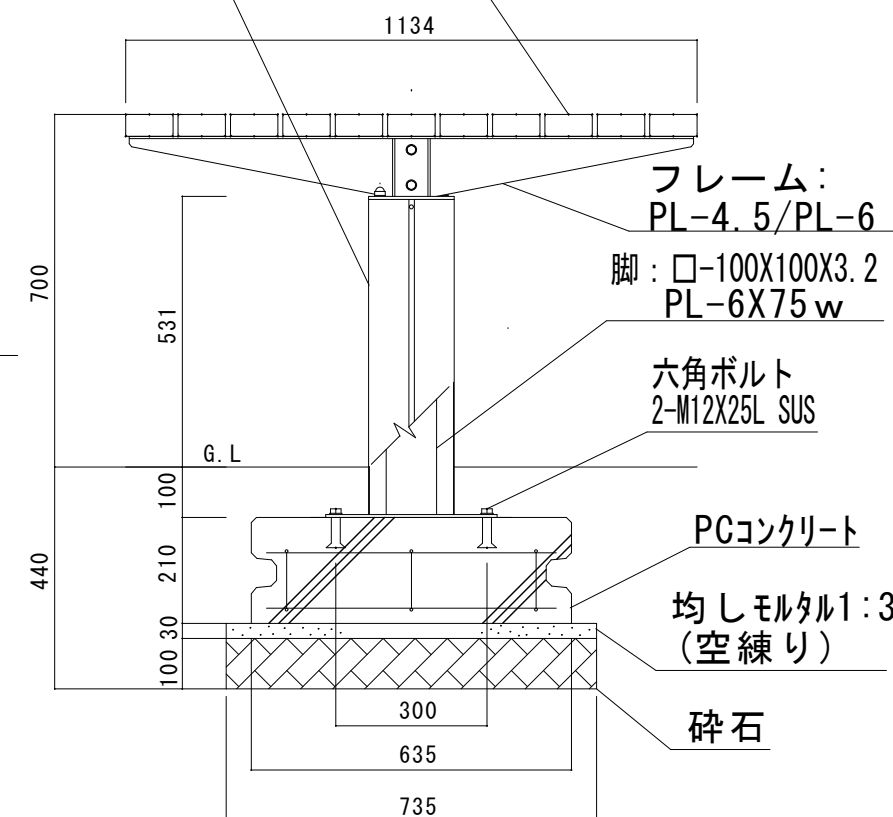


ベンチ側面図 S=1/20

合成木材は、木粉入り再生プラスチック（ポリプロピレン系、色：サンディーブラウン）とし、「再生有機系建材認定基準」適合品とする。
座フレームは、電気亜鉛メッキ処理の上、ポリエステル樹脂粉体塗装（ダークグレイ）仕上げとする。
脚は、溶融亜鉛メッキ処理とする。
アルミ押出化粧材は、アルマイト（シャンパンシルバー）仕上げとする。
本製品は、（一社）日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする。
本製品は、ISO9001認定取得企業製品とする。
本製品は、（株）中村製作所製品同等品以上とする。

アルミ押出化粧材

天板：合成木材 94X44



テーブル側面図 S=1/20



釜石市建設部都市計画課

工事名 大只越公園復旧整備（建築主体）工事

令和5年11月

図面名 テーブルベンチ詳細図

A-10

Ⅰ. 工 事 概 要							
1. 工 事 名 称	大只越公園復旧整備（建築主体）工事						
2. 工 事 場 所	岩手県釜石市大只越町一目4.9-1						
3. 建 物 概 要							
建 物 名 称	構 造	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	消防法施行令 (表第1)	耐火種別	有窓・無窓	備 考
大只越公園（トイレ）	木造平屋建	12.42㎡	12.42㎡				

4. 工 事 種 目 (●印のついたものを適用する。)		工 事 種 別				備 考
工事種目	建物別及び 屋外	トイレ				
○ 電 灯 設 備	○	●	●	●	●	
・ 動 力 設 備		●	●	●	●	
・ 電 熱 設 備	●	●	●	●	●	
・ 雷 保 護 設 備	●	●	●	●	●	
・ 受 変 電 設 備	●	●	●	●	●	
・ 電 力 貯 蔵 設 備	●	●	●	●	●	
・ 発 電 設 備	●	●	●	●	●	
・ 構 内 交 換 設 備	●	●	●	●	●	
・ 構 内 情 報 通 信 設 備	●	●	●	●	●	
○ 情 報 表 示 設 備	○	●	●	●	●	
・ 映 像 ・ 音 響 設 備	●	●	●	●	●	
・ 拡 声 設 備	●	●	●	●	●	
○ 呼 出 し 設 備	○	●	●	●	●	
・ テレビ共同受信設備	●	●	●	●	●	
・ 監視カメラ設備	●	●	●	●	●	
・ 駐車場管制設備	●	●	●	●	●	
・ 防犯・入退出管理設備	●	●	●	●	●	
・ 火災報知設備	●	●	●	●	●	
・ 中央監視制御設備	●	●	●	●	●	
・		●	●	●	●	
・		●	●	●	●	
・		●	●	●	●	
・ 構内配電線路		●	●	●	●	外灯設備を含む
・ 構内通信線路	●	●	●	●	●	
・ 電波障害調査	●	●	●	●	●	

1. 共通仕様

国図及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大匠官庁庁舎補修共済工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版、同公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版、同電気設備工事標準理計用最新版及び同電気設備工事標準設計用最新版（電気設備工事編）最新版による。

2. 特記仕様

① 項目番号 ☐ 印の付いたものを用いる。

② 特記事項 ☐ 印の付いたものを用いる。

☐ 印の付かない場合は、※印の付いたものを用いる。

③ 印と ☒ 印の付いた場合は、共に適用する。

	項 目	特 記 事 項
一	① 適 用 基 準 等	● 標準色 (2.5Y 8.5/1.0)○ メーカ製の標準色 ・ 指定色 () ○ 工事写真の撮り方 建設設備編 (国土交通省大臣官房庁室務部監修 改訂第3版)
	② 機 材 等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督員の承認を受ける。
	③ 機材の品質 性能証明	使用する機材が、「(社)公共建設協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿(平成27年版)」に規定する場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第14欄(第1章4節1.4.2.(b))の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。
	④ 工事実績情報の登録 (GORTIS)	○ 該費負担が500万円以上の場合は、受注時、変更時及び完成時、遅延なく工事実績情報を登録すること。
	⑤ 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、当該施設の電気技術員及び当該施設を保守管理する電気保安協会等を確保し、工事期間中の電気工作物の保安及び工事監理の実務を行うものとする。
	⑥ 安全衛生管理	工事現場の安全衛生に關する管理は、現場代理人が責任者となり建築基準法、労働安全衛生法等の関係法令等に従ってこれを行う。
	⑦ 工事用の電力 ・ 水 ・ その他	工事用仮設電力・水等の費用、官公署等への諸手続等の費用、及び本電源受電後引渡し又は、使用開始までの電気料金は、関係各該費負担者において協議の上負担すること。
	⑧ 足場その他	別契約の関係該費負担者の定する足場、さん橋の類は、無償で使用できる。 ただし、別契約の関係該費負担者の工程に著しきずれのある場合は、この限りでない。
	⑨ 建造物の破壊、 修復	工事の施工により、建造物を破損し、著しくはつ、穴明け等により改造しようとする場合は、直ちに監督員に報告し、その施工方法を記載した詳細図を提出し、監督員の承認を得て、すみやかに修復。若しくは改造を行うと共に、当該工事前後の状況写真を提出すること。 敷地内において、障害物並びに危険物を発見した時、又は貴重品と思われる物の発見があった場合は、監督員に報告しその指示を受ける。
	共 通	10. 発生材の処理
11. 建設発生土の処理		建設副産物適正処理推進要綱に従い処理する。 横外搬出距離 kmを超え km以下 (DID地区 ・ 有 ・ 無) (土の処分方法の別記述とする) ※ 横外指示の場所に搬出する。 受入れ施設名・住所(km) ※ 横内指示の場所に敷きならす。 ※ 横内指示の場所にたい積する。

①	完成図書提出部数は、 市販員の指示による。 建築工事と同様のこと。	○完成図書 ・金文字入表紙紙 ・扉頁ファイル	○ A 4 判	②	完成図書（修正設計図）、施工図、納入仕様書 等類別別添付書類、試験成績表、出納証明書 等保証書、公印が捺印された 産業廃棄物処理関係書類（委託契約書、 許可証、マニフェスト等）等） 関係書類、緊急連絡先（代表者等）を一括 パンダック製本とする。 なお一冊の厚さは、10cm程度とする。		
				○完成図書 （修正設計図）	○二つ折り製本 ・ A 2 判 ・ A 4 判	② ・ 3	完成図書、施工図合冊のこと。
				○施工図	○二つ折り製本 ・ A 2 判 ・ A 4 判	② ・ 3	完成図書、施工図合冊のこと。 A 3判は2号折り

般	○ 完成写真	○ 市販ファイル	○ A 4 判	○ 2	
	○ 工事写真	○ 市販ファイル	○ A 4 判	○ 2	常務工事写真撮影要領（国土交通大臣官房官庁記録部）による
	○ 保守管理案内書	○ 市販ファイル	○ A 4 判	○ 2	日常保守管理案内書（使用者が容易に理解できるもの）
	○ 工事関係書類	○ 市販ファイル	○ A 4 判	○ 1	施工体制表・体系図、材料機収簿
共	○ 電子納品	○ CD-RまたはDVD-R		○ 2	完成図（修正設計図）及び施工図のCADデータ（元データ、JWW、DXF、PDF等） 完成写真、工事写真のデータ（任意様式）
通					

⑬ 完成検査時 必須工具等	○ ナードライバー ○ アルミ製脚立 ○ 核電器 ・ 照度計	○ プライヤー ○ 電中電灯 ○ 接地抵抗計 ・ 電界強度測定器	○ ペンチ ○ テスター ○ 施工器 ・ カラーテレビ	○ 鋼性テープ ○ メガー ○ 機器製作図 ・
------------------	---	---	--------------------------------------	----------------------------------

項	設 計 用 標 準 水 平 濃 度 (K _a)				
	設置場所	一般の施設			
		特定の施設		重要な機器	
		重要な機器	重要な機器以外	重要な機器	重要な機器以外
	上階部・屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)
	中 間 階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)
	1階及び地下階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)

(注) () 内数値は、防塵装置付機器などの場合を示す。

重要度の高い設備機器

・ 配電盤	・ 充電装置	・ 交換機	・ UPS	・ 直流電源装置
・ 増幅器 (自立形)		・ 受電機 (自立形)		・ 情報通信ラック

15. 他工事との取合い	・ 実費過部の補強及びスリーブ	補強	本工事	建築工事
--------------	-----------------	----	-----	------

	スリープ	工事	
・ 床、壁の仮枠及び補強	仮枠	本工事	
	補強	本工事	建築工事
・ 天井埋込形器具	差出し	本工事	建築工事
	下地切込	本工事	建築工事
	仕上付材切込	本工事	建築工事
	補強	本工事	建築工事
・ 埋込形分電盤、端子盤、プルボックス	仮枠	本工事	
	補強	本工事	建築工事
・ 換気扇	壁用換気扇	本工事	機械工事
	天井周及び換気側	本工事	機械工事
	空調換気扇	本工事	機械工事
	有圧換気扇	本工事	機械工事
・ 浄化槽	電源供給	本工事	
	電源供給	本工事	
	制御盤	別途工事	
	制御盤以降の配管 〃 配線、給排水	本工事	機械工事
・ 屋外変電設備	基礎	本工事	建築工事
・ 自立制御装置	基礎	本工事	建築工事
・ 自立形アンテナ	基礎	本工事	建築工事
・ 天井点検口		本工事	建築工事
・ 屋外キュービクル受変電設備用消火器		本工事	支給品
・ 同上消火器ボックス		本工事	支給品

① フラッシュプレート ● 金属製（ステンレス、新金属も含む） ・ 樹脂製

17. 取外し機器 工事着手前に、取外し機器が接続されている分岐回路の、絶縁抵抗を測定する。
取外し再使用機器は、清掃及び絶縁抵抗測定のうえ、取付ける。

18. ハンドホール

・ 現場打ちハンドホール	・ ブロックハンドホール
鉄蓋	・ 電気マーク入り
・ 重荷重型防水	・ 中荷重型防水

19. 保 険

本工事の受注者は、工事期間中、工事目的物及び工事資材（支給材料を含む）に対して

下記のとおり加入し、その証書の写しを監督官に提出する。

- (1) 加入する保険
受注者は、工事の内容により、建設工事保険、火災保険、補立保険等のうち、1以上の保険に加入する。
- (2) 保険金
原則として請負代金額とし、保険等に必要な一切の費用は、受注者の負担とする。
- (3) 保険の期間
原則として工事着手日から工事完成後30日以後までとする。
- (4) 保険契約の変更
保険契約締結後に請負代金額の変更又は工期延長等があった場合は、
相応の保険契約を変更すること。
- (5) 保険証券の提出
保険契約を締結（変更を含む）した場合は、当該保険証券等の写しを監督官に提出すること。

20. 経年検査	<input type="radio"/> なし ・ あり
21. 施工条件	・ 本工事は建物を使用しながらの工事であること。

電 灯 設	螢 光 灯 の 種 類			標準図形
	環形のランプ			GL 15
	直管形の ランプ	15形以下		GL 15
		20形	防雨器具、防湿器具、シーリングライト、 プルスイッチ付電池内蔵形非常用照明器具	GL 15
		20形	上記以外のもの	GH 15
		40形及び110形		RH 15
		高輝度誘導灯		EL 15
	Hf形のランプ	ルーバー又は照明カバー付、防雨形、防湿形 ルーバー又は照明カバーが取り付け可能な器具		PH 1
		上記以外の露出形及び下面開放形		PH 1
	コンパクト形のランプ	H16、24、32形 P32、45形		PN9

備	3. 蛍光ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ※ 直管形 (※ H 形) ・ 一般形 ・ 環形 ※ コンパクト形 (※ H 形) ・ 一般形 ・ 環形
	光色	※ 三波長域発光形 昼光色 ・ 電球色 ・ 昼白色
4.	非常用照明器具	<ul style="list-style-type: none"> ※ 電池内蔵形 ・ 電源別型
5.	ハイテンション アウトレション	<ul style="list-style-type: none"> ※ 飛び出し形 ・ 外部固定形 ※ 側金装 ・ アルミ製
6.	予 備 配 管	<p>埋込分岐分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合（25）を1本、5個以上の場合（25）を2本、天井まで立てる。</p>

・ 動力 設備	1. 電 気 方 式	幹線 三相3線式 200V 50Hz 分岐 三相3線式 200V	
	2. 警 報 盤	※ 警報形・電源装置	※ 内蔵 (別置)
	3. 電磁開閉器用押扣 (遠方操作用)	※ 埋込適用形配線器具	
	4. 機器への接続	電動機などへの接続は本工事とする。	
	5. 電配櫃等の接地	図示以外は金属管接地とする。	

①電熱設備	① 電 氣 方 式	幹線	単相2線式	200V	50Hz
		分岐	相線式	V	
	2. 施工場所及び面積	・表玄関ポーチ	約	m ²	
		・	約	m ²	

電 気 受 入 電 圧 設 備	1. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6 kV 50 Hz 低圧 三相3線式 200V 低圧 単相3線式 200V/100V
	2. 配 電 盤	※ 屋内用 屋外用 ※ キュービクル式配電盤 高圧スイッチギヤ
	3. 主遮断装置	※ 限流ヒューズ及び高圧真空遮断器（PF-S） 高圧交流遮断器（CB） 定格遮断電流 12.5 kA
	4. 設 備 容 量	受電設備容量 700 kVA
	5. 進相用コンデンサ	※ 低圧 高圧
	6. 自動力率制御装置	※ 無効電力検出方式 力率検出方式

電力 貯 藏 設 備	1. 直流電源裝置	※ 非常用照明器具電源、受電設備制動電源共用	• 受電設備專用
	2. 交流無停電電源設備 (UPS)	用途 () 容量 KVA	

発 電 機 器 の 選 定 に 関 する 注 意 事 項	1. ディーゼル発電装置	三相3線式 50 Hz	電圧	V	定格出力	kVA
	原動機	電気方式	始動方式	※	電気式	・ 空気式
	定格出力	KW以上 PS以上	冷却方式	※	ラジエータ式	・ 水冷循環式
	2. ガスタービン発電装置	三相3線式 50 Hz	電圧	V	定格出力	kVA
備	原動機	電気方式	始動方式	※	電気式	・ 空気式
	定格出力	KW以上 PS以上				
	3. 燃料	種類	・ 軽油	・ 灯油	・ A重油	
	※燃料小出槽					
備	主計油槽（地下）	※ なし	・ あり（・別送			・ 本工事）
	4. 太陽光発電装置	太陽電池アレイ公称出力		kW		
	パワーコンディショナ	相 線式	定格出力	kW		

雷保護設備	1. 受雷部	・ 突針	・ 心柱上導体	・ 笠木（別途）など
	2. 避雷導線	・ 引下線導線	※ 建築構造体利用	
	3. 接地極	※ 接地極埋設	・ 建築構造体利用	

橋 間 交 換 設 備	1. 電話交換機	形式 ボタン電話装置 ・ PBX ・ IPPBX ・ VoIPサーバ 回線数 内線 106 / 192 回線 局線 12 / 20 回線
	2. 電話機への配線	電話機1台につき、下記のものを見込む ・ EM-T1EE0.65-2P (・ 20m ・ m) ・ EM-BT1EE0.65-2P (・ 20m ・ 3m)
	3. ローテーション アウトレット (電卓用)	※ 一般電話用 備 (・ 納入する ・ 取付ける) ※ 銅合金製 ・ アルミ製
	4. 保安器用接地	※ 本工事 ・ 別途工事

通 信 ・ 情 報 設 備	① 構内情報通信網設備	種類 (・ 10BASE-T ・ 100BASE-TX ・ 1000BASE-T) ・ ATM
	② 情報表示設備	・ 情報表示器 (・ 発光ダイオード式 ・ 磁気浮動式 ・ プラズマ式 ・ 液晶式) ・ 時計 1 同軸 (● 壁掛形) ・ 自立形 ・ 複合防災型箱込 (・ 電子式チャイム組み込み ・ プログラムタイマー組み込み)
	③ 映像・音響設備	・ 増幅器 860 W (※ S-VHS ・ DV) ・ VTR (※ 前面投影式 ・ 背面投影式) ・ プロジェクタ (※ 卓上形 ・ キャビネットラック形)
	④ 拡声設備	・ 増幅器 W
	⑤ 誘導支援設備	・ 身体障害者用インターホン ・ トイレ等呼び装置 ・ 音声誘導装置
	⑥ 呼出し設備	・ インターホン (・ 受付用)
		○ 非常用押ボタン (外壁に回転灯 (赤色))

備 知 報 災 火	1. 大入出管理設備	・ テンキー式 ・ 磁気カード式 ・ ICカード式 ・ バイオメトリクス式
	2. 自動火災報知装置	・ 受信機 P 形 線 回線 アドレス ・ 壁掛形 ・ 自立形 ・ 単独 ・ 複合型 (自火報 回線 自動開閉 回線 ガス漏れ警報 回線) ・ 副受信機 R 型 ・ 機器収納箱 ・ 専用形 (・ 埋込形 ・ 露出形) ・ 屋内消火栓箱に組み込み ・ 非常ベル (自動式サイレンを含む) ・ 非常放送装置
	3. 自動閉鎖装置	・ 運動制御器 回線 (遠方操作機 回線) ・ 単独 (・ 壁掛形 ・ 自立形) ・ 火報受信機などの複合型 ・ 自動閉鎖機構 ・ 防火戸用 (本工事、電機式又はラッチ式、DC24V、0.6A以下)

	・ 防煙シャッター用（別添） ・ 遠方通報機（電動式） ・ DC24V、0.7A以下 ・ 防火シャッター用（別添、DC24V、0.6A以下） ・ 自動開放機構 ・ 排煙ダクト（別添、排煙機駆動用通動機構付） ・ 受信機	・ 都市ガス用 ・ 液化石油ガス用 ・ 単柱形・壁掛形 ・ 自立形 ・ 火報受信機などとの複合器
中央	４．ガス漏れ警報装置 １．監視制御対象設備 ２．表示操作盤	・ 動力設備 ・ 受変電設備 ・ 照明設備 ・ 自立形 ・ 発電設備 ・ 火災報知装置

監視設備	3. 監視制御装置	構成機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ グラフィックパネル ・ プラズマディスプレイ ・ CRTディスプレイ ・ 中央処理装置 ・ 作表用予装置 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミニグラフィックパネル ・ 操作卓 ・ (・キャラクタ形 ・ グラフィック形) ・ 伝送端末局(予局) ・ 複印字装置
	1. 工事範囲 2. 敷設方式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管路 ・ 高低 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配線 ・ 機種類 	二相3線式 6kV、50Hz

内 配 電 線 路	3. 敷 設 方 法	※ 地下埋設式 ※ 架空架設式	・ 低圧 単相3線式 200/100V ・ 低圧 単相2線式 100V ・ 低圧 三相3線式 200V
	4. 柱上機器	※ 高圧負荷開閉器 ※ 一般用 ※ 耐塩害型付器 (※ 方向性・無方向性) ※ 一般用 ※ 耐塩害型	・ 避雷器 ・ 高圧カッタアウト、がいしなど
	5. 高圧ケーブルの 端 端 処 理	※ 屋外用 ※ 一般用 ※ 耐塩害型 ※ 処理者銘板取付 (屋内外共、線名、作業日、氏名を表示)	東北電力 (株) 外線工事基準 (架空架設) に準ずる。
	6. そ の 他		
	7. 外 灯 設 置		

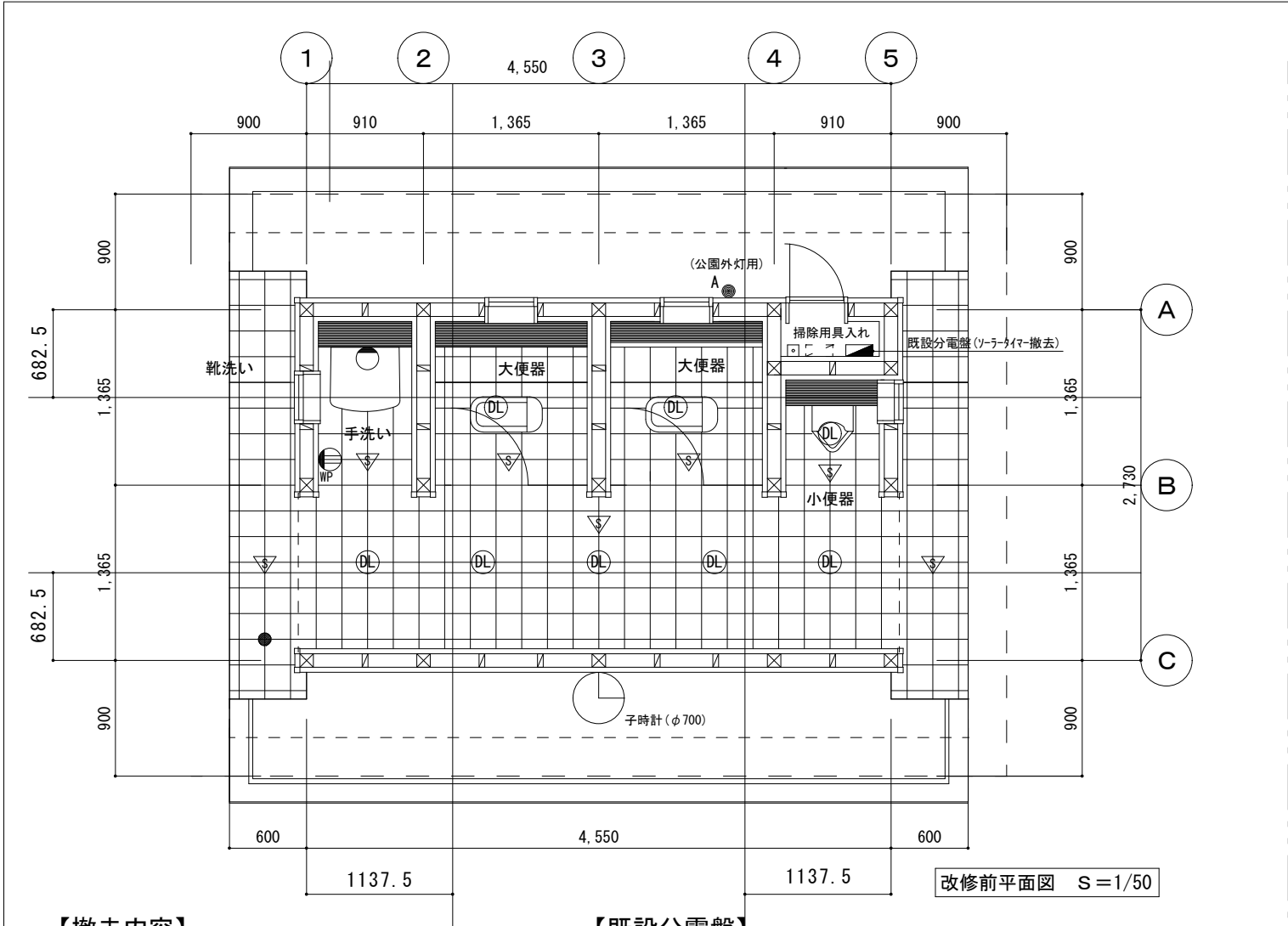
構 內 通 信 線 路	1. 工 事 範 圍	• 管路	• 配線	
	2. 用 途	• 電話用	• 時計、拡声用	• 火災報知用
	3. 敷 設 方 法	※ 地中埋設式	• 架空線式	

1. 目的	事前調査	事後調査	
2. 調査項目	地上波デジタル (各チャンネル毎)	※ 受信レベル測定(各域内全電力) ※ コンステレーション ※ B-U 妨害波比 ※ 画像評価画像作成	※ MER 変調誤差比 ※ BER ビット誤り率 ※ スペクトラム測定
3. 調査地点	路上	ポイント	ポイント
4. 調査チャンネル数	VHF	チャンネル	UHF チャンネル
5. 提出書類	報告書(写真共)	部	

「機器取付高さ」は、下記を標準とする。ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。

機 器	点	取付高 (mm)		機 器	測 点	取付高 (mm)	
通	取引用計器	地上～窓中心	約 1.800	電	取引引線用高さ	地上～引込点	
	取引引線用高さ	地上～引込点			集合保安器箱	天井～上端	200
電						端子盤（廊下、室内）	床下～下端
					端子盤（E P S など）	床下～中心	1.500
	分 電 盤（壁掛形）	床下～中心	1.500 (上端2.000以下)	話	壁付アウトレット（一般）	床下～中心	300
	スイッチ（一般）	床下～中心	1.300		壁付アウトレット（和室）	床下～中心	200
	スイッチ（和室）	床下～中心	1.200	時計 拡声	壁掛形時計	床下～中心	1.500 (上端2.000以下)
	コンセント（一般）	床下～中心	300		壁付子時計	床下～中心	2.300
	コンセント（和室）	床下～中心	200		壁付形スピーカ	床下～中心	2.300
	コンセント（台上）	台上～下端	100		壁付フッテネータ	床下～中心	1.300
	コンセント（ファン用）	床下～下端	フアード	警報・ 表示等	表 示 盤	床下～中心	2.300
	コンセント（前扉）	床下～中心	800～1.000		壁付ブザー	床下～中心	1.300
コンセント（車庫）	床下～中心	1.300	ベル、チャイム		床下～中心	2.300	
コンセント（機械室）	床下～中心	500～1.000	壁付ボタン（一般）		床下～中心	1.300	
灯	コンセント（屋外）	地上～中心	1.000～1.300	イ ン タ ー ホ ー ン レ ビ レ			
	ブラケット（一般）	床下～中心	2.100～2.300		壁付インターホン（一般）	床下～中心	1.300
	ブラケット（店舗）	床下～中心	約 2.500		壁付インターホン（一般）	床下～中心	1.300
	ブラケット（鏡上）	鏡上端～中心	150		壁付アウトレット（和室）	床下～中心	200
	避難口誘導灯	床下～下端	1.500以下		機器収納箱	天井～上端	200
	廊下通路誘導灯	床下～上端	1.000以下		直列ユニット（一般）	床下～中心	300
力				直列ユニット（和室）	床下～中心	200	
	壁掛形制御盤	床下～中心	1.500 (上端2.000以下)	火 災 報 知	受 信 機	床下～操作部	800～1.500
	開閉箱	床下～中心	1.500		副受信機	床下～操作部	800～1.500
	電磁開閉器用押ボタン	床下～中心	1.300		機器収納箱	床下～操作部	800～1.500
呼出ボタン（便所用）	床下～中心	900	受 信 機		床下～操作部	800～1.500	
障 害 用	壁付インターホン（総機）	床下～中心	1.300	報 知	表 示 灯	床下～中心	2.100
	壁付インターホン（支関用機）	床下～中心	1.100		警報ベル	床下～中心	2.300
	廊下表示灯	床下～中心	1.300		液化石油ガス用検知器	床下～上端	250
	（復旧ボタン付）				都市ガス用検知器（軽質）	天井～上端	150
	「使用中」「施設中」表示灯	床下～中心	1.500		都市ガス用検知器（重質）	床下～上端	250
	スイッチ	床下～中心	1.100				
	呼出ボタン（通行）	床下～中心	300				





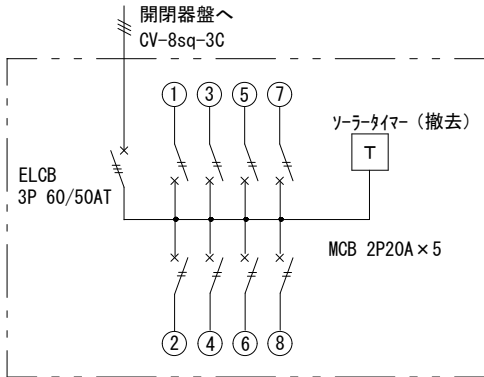
【撤去内容】

DL	LEDダウンライト (埋込形150φ)	8台
	ブラケット (壁直付形100φ)	1台
S	熱線センサー (埋込形)	7台
A	自動点滅器 (公園外灯用 200V用)	1台
WP	防水コンセント	1台
	ダミーカメラ	1台
	パルス発生器	1台
	子時計 (φ700)	1台

注 記

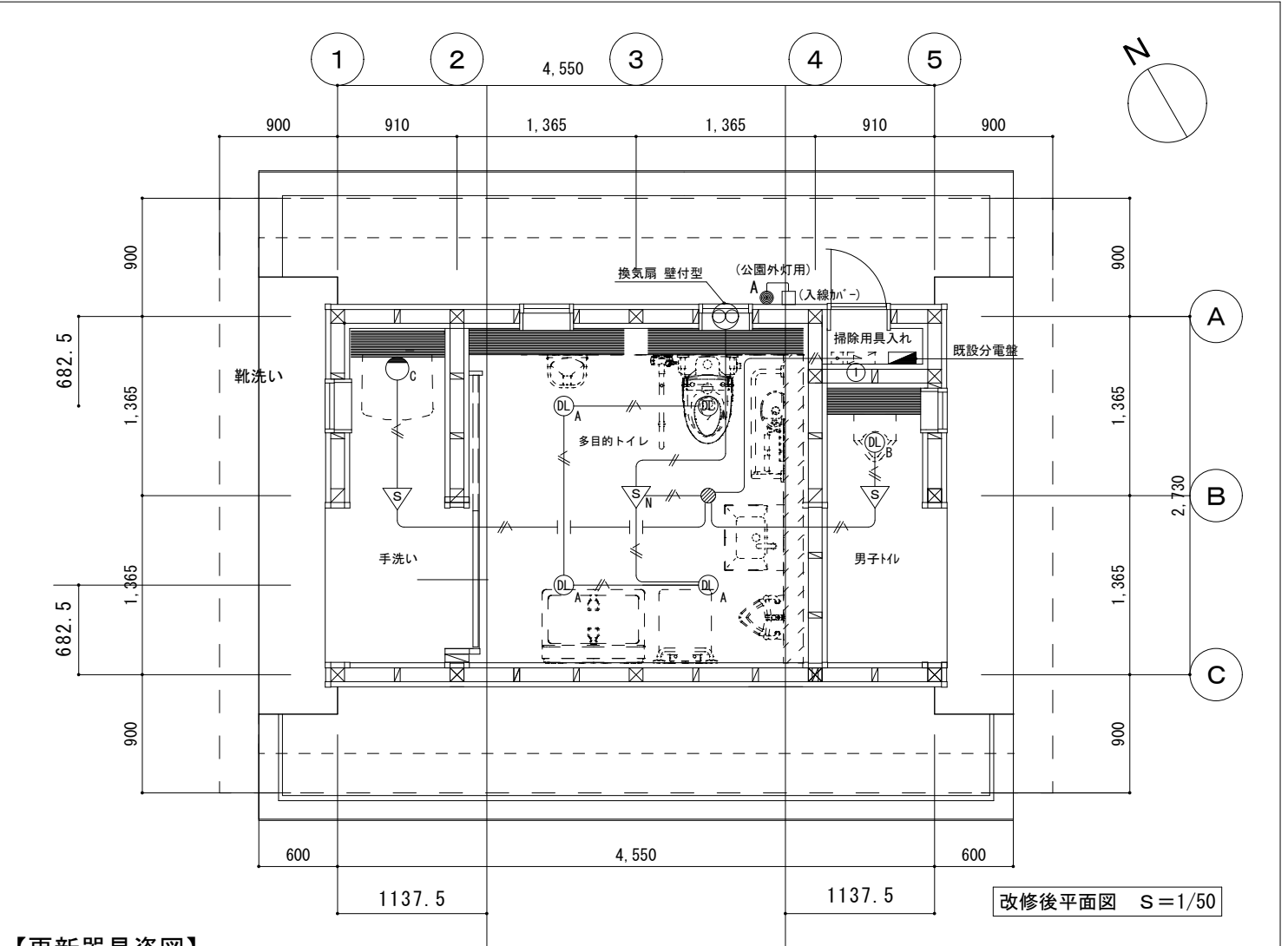
- ・既設分電盤内のソーラータイマーを撤去のこと。

【既設分電盤】

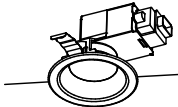




回路番号	既設回路名称	新規回路名称	ブレーカー増設・交換
①	電灯	同左	—
②	手洗いコンセント	多目的トイレコンセント	※1
③	水抜操作盤	同左	—
④	水抜コンセント	同左	—
⑤	外灯 (200V)	同左	—
⑥	スベース	便座コンセント/手洗いコンセント	※2
⑦	スベース	パルヒーター (200V)	※3
⑧	スベース	同左	—

- ・※1、※2 コンパクトブレーカー ELB 2P1E20A 30mA
- ・※3 コンパクトブレーカー ELB 2P2E20A 30mA 100-200V



【更新器具姿図】

<div><div><div>DL</div><div>A</div></div><div>100形電球1灯器具相当</div></div>		<div><div><div>C</div></div><div>LEDブラケット 60形電球1灯器具相当</div></div>	
参考品番：LRD3100N LE1 <div>多目的トイレ</div> <div></div> <div>昼白色 (5000K) Ra83 器具光束795lm 消費電力7.3W 電圧100V 拡散タイプ 防湿・防雨型 枠：アルミ (ホワイトつや消し) 埋込穴100φ</div>		参考品番：LGB81703 LE1 <div>手洗い</div> <div></div> <div>昼白色 (5000K) Ra83 器具光束453lm 消費電力4.5W 電圧100V 拡散タイプ 壁直付型 カバー：アクリル (乳白つや消し)</div>	
<div><div><div>DL</div><div>B</div></div><div>軒下用ダウンライト 60形</div></div>			
参考品番：XNW0631WN LE9 <div>男子トイレ</div> <div></div> <div>電源ユニット内蔵 防雨型 5000K Ra85 器具光束：465lm 消費電力：4.6W 電圧：100～242V 光源寿命40000時間 埋込穴100φ</div>			

注 記	
シンボルは、下記のとおり	
<div><div><div>S</div><div>N</div></div></div>	熱線センサー付自動スイッチ (天井付) 親器 明るさセンサー付 換気扇連動
<div><div><div>S</div></div></div>	熱線センサー付自動スイッチ (天井付 屋外タイプ) 親器 明るさセンサー付
<div><div><div>OC</div></div></div>	換気扇 (参考品番：V-07PD) VP-75共 屋外タイプ (参考品番：P-07JS)
<div><div><div>—</div><div>—</div></div></div>	EM-EEF1.6-3C (天井コログシ)
<div><div><div>—</div><div>—</div></div></div>	EM-EEF1.6-2C (天井コログシ)

・ ケーブル立下げ部は、PF22で保護のこと。

注 記

・ 掃除用具入れの照明器具は既存利用のこと。

・ 自動点滅器 (公園外灯用 200V用) は更新し、外壁に取付けのこと。



釜石市建設部都市計画課

工事名 大只越公園復旧整備 (建築主体) 工事

令和5年11月

図面名 撤去図・電灯配線図・分電盤結線図

E-02

